会 議 録

名 称	令和6年度 第1回大洲市国民健康保険運営協議会
事 務 局	市民福祉部 市民課
開催日時	令和6年5月13日（月）12時58分～13時40分
開催場所	大洲市役所 2階大ホール
出 席 者	委 員 (14名)
	事務局等 (13名)
被保険者を代表する委員 5名 保険医又は保険薬剤師を代表する委員 3名 公益を代表する委員 5名 被用者保険等保険者を代表する委員 1名 副市長 市民福祉部長 市民課 5名（課長、課長補佐、専門員、主査、主事） 税務課 3名（課長、専門員、係長） 長浜支所 1名（支所長） 肱川支所 1名（支所長） 河辺支所 1名（支所長）	

【会議録】

1 開会

○事務局

定刻前ではありますが、出席予定の皆様が全員お揃いでございますので、只今から、令和6年度第1回大洲市国民健康保険運営協議会を開会いたします。

2 市長あいさつ

(副市長あいさつ)

3 会長あいさつ

(会長あいさつ)

4 諮問書手交

○事務局

只今より、諮問書の手交を行います。

委員の皆様方は、お手元にお配りしている諮問書の写しをご覧ください。

今回の諮問は、国民健康保険特別会計の令和5年度決算見込み及び令和6年度の国民健康保険税の算定基礎額を基に、令和6年度の国民健康保険事業の運営についてご審議をお願いするものでございます。

誠に恐れ入りますが、徳永副市長、田中会長、ステージ前のスタンドマイクの前へお願いします。

それでは、徳永副市長から田中会長へ「諮問書」をお渡し願います。

○副市長

(諮問書を読み上げ、会長へ手渡し)

・諮問事項

令和6年度保険税率改定、保険税賦課限度額改正

◆事務局

副市長はこの後、公務のためここで退席させていただきます。

ここで、委員の皆様にご報告申し上げます。

本日の会議は、委員16名中、14名の出席をいただいております、運営協議会規則第6条に規定する会議の成立に必要な半数以上の委員の出席を得ておりますので、本会議が成立することを予めご報告申し上げます。

また、この後の議事進行は、運営協議会規則第5条第1項の規定により「会長が議長となる」こととなっておりますので、田中会長にお願いいたします。

5 議事

○会長

まず、会議録署名人の指名を行います。

被保険者を代表する委員の中から、「岡村 清利」委員、公益を代表する委員の中から、「榎田 和美」委員のお二方をお願いいたします。よろしくをお願いいたします。

次に、議事に移ります。

まず、(1)「令和6年度国民健康保険事業の運営について」を議題といたします。

事務局の説明を求めます。

(事務局説明)

1 被保険者数の動向(令和6年度)

医療給付費分・後期高齢者支援金分

年間平均世帯数：5,840世帯

年間平均被保険者数：8,550人

第2号被保険者(介護納付金の算定対象)

年間平均世帯数：2,090世帯

年間平均被保険者数：2,430人

2 医療費の動向(見込)

41億7,829万円(令和5年度)

42億 748万円(令和6年度)

3 予算の現状

令和5年度実質収支見込額

△6,439万1千円

令和6年度当初歳入歳出予算

50億7,253万4千円

(前年度比：△2億5,046万5千円)

令和6年度6月補正後の歳入歳出予算

50億7,380万7千円

(当初予算比：127万3千円)

4 国民健康保険制度改正

令和6年度保険税率改定(案)

医療給付費分

所得割 据え置き

資産割 5.75%減

均等割 2,200円増

平等割 据え置き

後期高齢者支援金分

所得割 0.19%増
資産割 2.50%減
均等割 2,100円増
資産割 300円増

介護給付費分

所得割 0.21%増
資産割 1.90%減
均等割 1,900円増
資産割 100円増

後期高齢者支援金分に係る課税限度額

引き上げ(令和6年度～)

22万円→24万円

保険税軽減判定所得の見直し(令和6年度～)

被保険者等の数に乗すべき金額について

29万円→29.5万円(5割軽減世帯)

53.5万円→54.5万円(2割軽減世帯)

5 令和6年度保健事業

国民健康保険事業の安定運営を図るため、特定健康診査受診率・特定保健指導実施率向上対策等の取組みを重点的に推進する。

令和5年度特定健診受診率(4月速報値)

29.2%(前年度同時期:24.2%)

第3期データヘルス計画策定

計画期間 令和6年度～11年度

○会長

事務局の説明が終わりました。何かご意見はございませんか。

(質疑・応答)

○委員(公益を代表する委員)

医療給付費分の現行税率と県が示す標準保険料率を比較すると、大きな乖離があるとは思えないが、標準保険料率と同率・同額とした場合に、財政運営が賄える税収入は確保できるのか。

○事務局

現行税率と県が示す標準保険料率を比較してみると、医療給付費分のみでは大きな乖離は見られませんが、後期高齢者支援金分と介護納付金分も合わせて比較すると、大きな乖離がありますので、財政運営が賄える税収入を確保できると思われれます。

○会長

その他、ご意見はございませんか。

(意見等なし)

○会長

格別ご発言もありませんので、市長より諮問いただきました「令和6年度国民健康保険事業の運営」につきまして、只今のご意見を基に調製の上、書面にいたしまして、後日において市長に答申いたしたいと存じますが、よろしいでしょうか。

(異議なし)

○会長

それでは、諮問いただきました件については、原案のとおり答申することといたします。次に、(2)「令和6年度国民健康保険診療所事業について」を議題といたします。事務局の説明を求めます。

(事務局説明)

令和5年度決算見込額

9, 239万2千円(前年度比：△618万1千円)

令和6年度当初歳入歳出予算

1億722万6千円(前年度比：△177万9千円)

令和6年度6月補正後の歳入歳出予算

1億991万円(当初予算比：268万4千円)

○会長

事務局の説明が終わりました。何かご意見はございませんか。

(意見等なし)

○会長

格別ご発言もありません。

これで本日の議事は全て終了いたしました。

委員の皆様におかれましては、議事の円滑な進行にご協力いただくとともに、慎重審議を賜り心よりお礼を申し上げます。

以上で、議長の職務を終えさせていただきます。

どうもありがとうございました。

○事務局

田中会長、どうもありがとうございました。

6 その他

○事務局

「6その他」となりますが、委員の皆様から何かございませんでしょうか。

(意見等なし)

7 閉会

○事務局

それでは、閉会にあたり大野副会長にご挨拶をお願いいたします。

(副会長あいさつ)

○事務局

以上をもちまして、令和6年度第1回大洲市国民健康保険運営協議会を終了いたします。本日は、慎重なご審議ありがとうございました。